

理科部

県生物学会にて発表!!

1月9日（日）、長崎県生物学会が開催され、本校からは2班5名が参加し、日頃の研究成果を発表しました。

オキヒラシイノミガイについての研究は、全国高総文祭に出場した3年生の研究を引き継いだものです。これまでほとんど明らかにされていない繁殖生態についての研究に取り組んでいます。

カワヨシノボリの研究は、約40年ぶりに本県川棚川上流域での生息が確認されたことが発端です。正確な個体数や生息域の把握、川棚産が属する型の同定を目的に研究しています。

新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴い、直前でオンライン開催に変更になりましたが、2班とも堂々と発表することができました。また、専門家からも様々なアドバイスや種に関する情報を頂くことができました。今後の研究の進展が楽しみです。

・発表題目

1	オキヒラシイノミガイの産卵の条件、幼生の発生過程 ～潮汐との関係～	戸島菜月・矢田 樹・ 江頭美樹
2	40年ぶりに発見されたカワヨシノボリのなぞに迫る	太田翔・市丸智規

